日日是Oracle APEX

Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

2020年2月26日水曜日

APEXからOCIオブジェクト・ストレージを操作する(2) - バケットの作成

OCIオブジェクト・ストレージにバケットを作成します。その後、作成したバケットにファイルをひとつアップロードします。

バケットの作成

APEXのアプリケーションから操作するファイルを保存する領域として、OCIのオブジェクト・ストレージにバケットを作成します。バケットのスペルはBucket、日本語発音だと、いわゆる<mark>バケツ</mark>です。

ハンバーガー・アイコンをクリックしてメニューを表示させ、**ストレージのオブジェクト・ストレージとアーカイブ・ストレージのバケット**を開きます。



コンパートメントとしてAPEXが選択されていることを確認し、**バケットの作成**をクリックします。



開いたフォームに、作成するバケットの情報を指定します。

バケットの名前としてapex_file_storage、ストレージ層は標準、暗号化はORACLE管理キーを使用した暗号化を選びます。

作成をクリックします。



バケットは即時で作成されます。

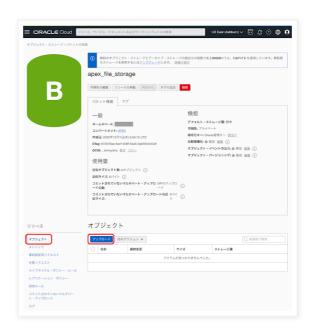
ファイルのアップロード

Oracle APEX側にバケット内のファイル一覧を取得するAPIを登録する際に、APIを呼び出した結果が最低一行は返ってくる必要があります。そのため、何でも良いのでファイルをひとつ、新規作成したバケットapex_file_storageにアップロードしておきます。

バケットapex_file_storageをクリックします。



リソースの**オブジェクト**を開き、**アップロード**をクリックします。任意のファイルをひとつ、アップロードしておきます。



この例ではLICENSE.mdというファイルをアップロードしています。

アップロードする**ファイルを選択**したのち、**アップロード**をクリックします。

ブジェクト・ストレージ=バケットの評	NE.	オブジェクトのアップロード	2/42
	① 無料のオ 制限のス	オブジェクト名の接頭評 <i>オブション</i>	
	apex_file	ストレージ層	
		標準	٥
	可視性の解集	コンピュータからファイルを選択	
ן ט	パケット情報	◆コテイルをここにドロップしますまたは ファイルを選択	
	一般	LICENSE.md 2757 h	×
	*-424-2	1ファイル、自然がイト	
	コンバートメン	SE オプションのレスポンス・ヘッダーとメタデータを表示	
	作成日: 2022年		
	ETag: 672676s		
	OCID:brbov		(

選択したファイルが**終了済**になったことを確認し、**閉じる**をクリックします。



アップロードしたファイルがリストされます。

リソース	オブジェクト				
オプジェクト	アップロード 他のアクショ	RMPTHR			
メトリック	_ 600	根件交叉	サイズ	ストレージ屋	
事前課証清リクエスト 作業リクエスト	LICENSEmd	2022/612/01 B(#) 5:40:21 UTC	2/5/ 5	標準	
ライフサイクル・ポリシー・ルール レプリケーション・ポリシー 保持ルール					

バケットの作成は以上で完了です。

続く

Yuji N. 時刻: 14:40

共有

〈

ウェブ バージョンを表示

自己紹介

Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。 こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

詳細プロフィールを表示

Powered by Blogger.